

東日本大震災復興支援

平成24年度 栃木県中学校春季体育大会卓球大会要項(案)

- 1 日時 6月1日(金)団体の部 8:30 集合 9:00 開始 8:00 開館
6月2日(土)シングルの部 "
- 2 会場 6月1日(金)栃木県総合運動公園トレーニングセンター
6月2日(土) "
- 3 参加資格
(1) 県中体連加盟の学校に在籍し、競技要項により参加資格を得た者。
(2) 参加する生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の大会1ヶ月前までに、地区中体連を通じて県中体連に申し出、承認を得た生徒についてはその限りではない。
(3) 団体の部
地区予選通過の男女各28チーム。ただし、前年度新人大会でベスト4の学校は枠外とする。
県新人 優勝 男子 市貝中学校 女子 鹿沼東中学校
準優勝 男子 皆川中学校 女子 小山城南中学校
3位 男子 西那須野中学校 女子 皆川中学校
3位 男子 益子中学校 女子 小川中学校
宇河5 上南2 日光2 芳賀3 下都賀5 塩谷2 那須3 南那須2 佐野2 足利2
(4) シングルの部
地区予選通過者男女各120名。ただし、前年度新人大会8位以内に入った者は枠外とする。
宇河25 上南8 日光8 芳賀13 下都賀21 塩谷8 那須13 南那須8 佐野8 足利8
- 4 競技方法
(1) 団体の部、シングルの部それぞれ男女別トーナメントとする。
(2) 現行の日本卓球ルールを準用する。
(3) 4単1複(単と複にできる選手は重複できない)
(4) 1チーム10名以内とする。
- 5 申込方法
(1) 5月24日(木) 参加校は代表者会議の時持参すること。
(2) 郵送は認めない。出席できない時は出席者に委任すること。
(3) シングルスはランキング上位者より記入すること。
(4) 申込用紙には氏名・学年まで記入すること。
- 6 代表者会
(1) 日時 5月24日(木) 午後1時
(2) 会場 宇都宮市体育館 会議室
(3) その他 出場校の先生は出席すること。(印鑑を持参すること。)
なお、地区理事の先生は必ず出席すること。
- 7 ルール 日本卓球ルール硬式(現行ルール)を準用する。
- 8 使用球 ニッタク、TSP、バタフライのホワイトボールとする。
- 9 服装
(1) 上衣、下衣とも日本卓球ルールで認めたもの。試合の時は、原則として上衣を下衣の中に入れること。団体の部では、ユニフォームをそろえること。
(2) ゼッケンは必ずつけること。
(3) 用具はJ・T・T・A・Aのマークの入っているものか審判長の認めたもの。
(4) すべての面で中学生として誇りをもてるような態度・行為をとること。
これに反した者は大会参加を認めない場合もある。
(5) 各学校のアドバイザーの人数は、シングルスにおいては選手以下、ダブルスにおいては組の数以下とする。
- 10 外部指導者について
外部指導者の規定については中体連が定めたものに従うこと。ただし、下記の内容については例外とする。
(1) 複数の学校でのコーチとしての申請及びベンチ入りについては、その外部指導者が顧問と協力して日頃から継続的にその複数の学校の生徒の指導に当たっている場合は例外とする。
(2) 他校(小・高)の教職員のコーチとしての資格については、その教職員が顧問教師と協力して日頃から継続的に指導に当たっている場合には、次の範囲内で資格を認める者とする。
休日及び長期休業中とする。
外部指導者の所属校長と、指導を受ける生徒の所属校長の承認を得た者。
(他校教職員外部指導者申請書を提出する事)
(3) 外部指導者は何らかの傷害保険に加入しておくこと。
- 11 その他 各部門とも3位まで表彰する。

東日本大震災復興支援

平成24年度 第65回栃木県中学校総合体育大会卓球大会要項(案)

- 1 日時 7月28日(土) 団体の部 8:30 集合 9:00 開始
7月29日(日) シングルの部 "
7月30日(月) ダブルスの部 "
2 会場 7月28日(土) 栃木県総合運動公園トレーニングセンター
7月29日(日) "
7月30日(月) "
- 3 参加資格
(1) 県中体連加盟の学校に在籍し、競技要項により参加資格を得た者。
(2) 参加する生徒は、年齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の大会1ヶ月前までに、地区中体連を通じて県中体連に申し出、承認を得た生徒についてはその限りではない。
(3) 団体の部
地区予選通過の男女各28チーム。ただし、栃木県中学校春季体育大会でベスト4の学校は枠外とする。
春季体育大会優勝 男子 中学校 女子 中学校
準優勝 男子 中学校 女子 中学校
3位 男子 中学校 女子 中学校
3位 男子 中学校 女子 中学校
宇河5 上南2 日光2 芳賀3 下都賀5 塩谷2 那須3 南那須2 佐野2 足利2
(4) シングルの部
地区予選通過者男女各120名。ただし、栃木県中学校春季体育大会で8位以内に入った者は枠外とする。
宇河25 上南8 日光8 芳賀13 下都賀21
塩谷8 那須13 南那須8 佐野8 足利8
(5) ダブルスの部
地区予選通過者男女各100組。ただし前年度本大会8位以内の組で同一ペアであれば枠外とする。
宇河22 上南6 日光6 芳賀12 下都賀18
塩谷6 那須12 南那須6 佐野6 足利6
- 4 競技方法
(1) 団体の部 シングルの部 ダブルスの部それぞれ男女別トーナメントとする。
(2) 現行の日本卓球ルールを準用する。
(3) 4単1複(単と複にできる選手は重複できない)
(4) 1チーム10名以内とする。
- 5 申込方法
(1) 7月25日(水) 参加校は代表者会議の時持参すること。
(2) 郵送は認めない。出席できない時は出席者に委任すること。
(3) シングルスはランキング上位者より記入すること。
(4) 申込用紙には氏名・学年まで記入すること。
- 6 代表者会
(1) 日時 7月25日(水) 午前10時
(2) 会場 真岡西中学校 図書室
(3) その他 出場校の先生は出席すること。(印鑑を持参すること。)
なお、地区理事の先生は必ず出席すること。
- 7 ルール 日本卓球ルール硬式(現行ルール)を準用する。
- 8 使用球 ニッタク、TSP、バタフライのホワイトボールとする。
- 9 服装
(1) 上衣、下衣とも日本卓球ルールで認めたもの。試合の時は、原則として上衣を下衣の中に入れること。団体の部、ダブルスの部では、ユニフォームをそろえること。
(2) ゼッケンは必ずつけること。
(3) 用具はJ・T・A・Aのマークの入っているものに限る。
(4) すべての面で中学生として誇りをもてるような態度・行為をとること。
これに反した者は大会参加を認めない場合もある。
(5) 各学校のアドバイザーの人数は、シングルスにおいては選手以下、ダブルスにおいては組の数以下とする。
- 10 外部指導者について
外部指導者の規定については中体連が定めたものに従うこと。ただし、下記の内容については例外とする。
(1) 複数の学校でのコーチとしての申請及びベンチ入りについては、その外部指導者が顧問と協力して日頃から継続的にその複数の学校の生徒の指導に当たっている場合は例外とする。
(2) 他校(小・高)の教職員のコーチとしての資格については、その教職員が顧問教師と協力して日頃から継続的に指導に当たっている場合には、次の範囲内で資格を認める者とする。
休日及び長期休業中とする。
外部指導者の所属校長と、指導を受ける生徒の所属校長の承認を得た者。
(他校教職員外部指導者申請書を提出する事)
(3) 外部指導者は何らかの傷害保険に加入しておくこと。
- 11 その他 各部門とも3位まで表彰する。
本大会の上位より規定数だけ関東中学校卓球大会に出場される。
平成24年度 男女団体 各3校
男女シングルス 各11名(男子:皆川中 関口は枠外)

東日本大震災復興支援

平成24年度 栃木県中学校新人体育大会卓球大会要項(案)

- 1 日時 10月12日(金)団体の部 8:30 集合 9:00 開始
10月13日(土)シングルの部 "
- 2 会場 10月12日(金)栃木県総合運動公園トレーニングセンター
10月13日(土) "
- 3 参加資格
(1)県中体連加盟の学校に在籍し、競技要項により参加資格を得た者。
(2)参加する生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の大会1ヶ月前までに、地区中体連を通じて県中体連に申し出、承認を得た生徒についてはその限りではない。
(3)団体の部
地区予選通過の男女各28チーム。ただし、総体でベスト4の学校のある地区は枠外とする。

総体	優勝	男子	中学校	女子	中学校
	準優勝	男子	中学校	女子	中学校
	3位	男子	中学校	女子	中学校
	3位	男子	中学校	女子	中学校

宇河5 上南2 日光2 芳賀3 下都賀5 塩谷2 那須3 南那須2 佐野2 足利2

(4)シングルの部
地区予選通過者男女各120名。ただし、夏の大会で16位以内に入った1,2年生は枠外とする。
宇河25 上南8 日光8 芳賀13 下都賀21
塩谷8 那須13 南那須8 佐野8 足利8
- 4 競技方法
(1)団体の部、シングルの部それぞれ男女別トーナメントとする。
(2)現行の日本卓球ルールを準用する。
(3)4単1複(単と複にできる選手は重複できない)
(4)1チーム10名以内とする。
- 5 申込方法
(1)10月4日(木) 参加校は代表者会議の時持参すること。
(2)郵送は認めない。出席できない時は出席者に委任すること。
(3)シングルスはランキング上位者より記入すること。
(4)申込用紙には氏名・学年まで記入すること。
- 6 代表者会
(1)日時 10月4日(木)午後1時
(2)会場 宇都宮市体育館会議室
(3)その他 出場校の先生は出席すること。(印鑑を持参すること)
なお、地区理事の先生は必ず出席すること。
- 7 ルール 日本卓球ルール硬式(現行ルール)を準用する。
- 8 使用球 ニッタク, T S P, バタフライのホワイトボールとする。
- 9 服装
(1)上衣, 下衣とも日本卓球ルールで認めたもの。試合の時は、原則として上衣を下衣の中に入れること。団体の部では、ユニフォームをそろえること。
(2)ゼッケンは必ずつけること。
(3)用具はJ・T・T・A・Aのマークの入っているものに限る。
(4)すべての面で中学生として誇りをもてるような態度・行為をとること。
これに反した者は大会参加を認めない場合もある。
(5)各学校のアドバイザーの人数は、シングルスにおいては選手以下、ダブルスにおいては組の数以下とする。
- 10 外部指導者について
外部指導者の規定については中体連が定めたものに従うこと。ただし、下記の内容については例外とする。
(1)複数の学校でのコーチとしての申請及びベンチ入りについては、その外部指導者が顧問と協力して日頃から継続的にその複数の学校の生徒の指導に当たっている場合は例外とする。
(2)他校(小・高)の教職員のコーチとしての資格については、その教職員が顧問教師と協力して日頃から継続的に指導に当たっている場合には、次の範囲内で資格を認める者とする。
休日及び長期休業中とする。
外部指導者の所属校長と、指導を受ける生徒の所属校長の承認を得た者。
(他校教職員外部指導者申請書を提出する事)
(3)外部指導者は何らかの傷害保険に加入しておくこと。
- 11 その他 各部門とも3位まで表彰する。
本大会の団体戦の結果によって、その年度の「全国選抜」「関東選抜」に規定数を推薦する。